

単位:千円

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
									3,817,532	376,145	1,840,052	621,332	66,500	913,503	
1	1	単独		感染症予防事業費	健康づくり課	①a.マスクが入手困難な状況のため、市民が手作りしたマスクを市が買い取り、希望する市民に無料で配布する。 b.感染症の発生に備え、マスク及び消毒液を補充する。 ②a.マスク買取費用等:1,879千円。b.マスク・消毒液等:3,049千円。 ③市 ④新型コロナウイルス感染症対策寄附金:90千円 ⑤令和2年度1号補正予算	R2.4	R3.3	4,928	0	4,838	0	0	90	①感染防止 ②a.マスクの入手が困難な市民に、市が買い取りしたマスクを配布したことにより、感染防止対策に寄与した。b.公共施設への消毒液の配備、備蓄マスクを医療機関や保育施設等へ配布したことにより、感染防止対策に寄与した。また、感染防止対策のため、マスクを補充し備蓄した。
2	2	単独		特殊詐欺等被害防止対策機器設置費補助金	生活環境課	①感染症に便乗した特殊詐欺等の発生が懸念されるため、被害防止の機器の購入及び設置に要する経費に対し補助する。 ②対象機器(電話等)の購入及び設置に要した経費(補助対象経費の2/3以内、上限8千円)173件:1,292千円 ③市内に居住する65歳以上の高齢者 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.5	R3.3	1,292	0	1,292	0	0	0	①生活支援 ②特殊詐欺等被害防止対策機能のある電話機等の設置により、不審電話が減少したとの意見が補助金の交付者から寄せられており、安全安心な暮らしの構築に寄与した。
3	3	単独		特別障害者手当等受給者臨時給付費	福祉課	①感染症の影響に伴う支援策として、特別障害者手当等の受給者に対し、臨時給付金を給付する。 ②特別障害者手当給付金:137人×30千円=4,110千円、障害児福祉手当給付金:63人×30千円=1,890千円、経過福祉手当給付金:1人×30千円=30千円 ③特別障害者手当等の受給者 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.4	R2.5	6,030	0	6,030	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う緊急経済対策として、特別障害者手当等の受給者に対し、3万円の臨時給付金を給付したことで、受給者の生活を支援することができた。
4	4	単独		在宅寝たきり高齢者等介護手当受給者臨時給付費	長寿社会課	①感染症の影響に伴う支援策として、要介護4又は5の認定を受けた高齢者と同居し、常時在宅で介護を行っている介護者に対し、要介護者数に応じた臨時給付金を給付する。 ②対象者:546人×30千円=16,380千円、要介護者2人目(加算額分):4人×20千円=80千円 ③在宅寝たきり高齢者等介護手当の受給者 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.4	R2.6	16,460	0	16,460	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う緊急経済対策として、在宅寝たきり高齢者等介護手当の受給者に対し、臨時給付金を給付したことで、介護者の生活の安定(精神的・経済的負担軽減・慰労)に寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
5	5	単独		出産祝金給付費	子育て支援課	①感染症拡大の影響を受けている子育て世代の生活を支援し、収束後において定住促進及び出生率の向上を図るため、令和2年4月1日以降に出生した児童を対象に出産祝金を給付する。 ②第1子:168人×20千円=3,360千円、第2子以降:249人×50千円=12,450千円 ③令和2年4月1日以降に出生した児童の保護者(出生日の1年以上前から本市に居住しており、対象児童も本市に住民登録すること)で市税の滞納がないこと ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.4	R3.3	15,810	0	15,810	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響を受けている子育て世帯に祝金を給付したことにより、出産及び育児に要する費用の支援につながった。
6	6	単独		児童扶養手当受給者臨時給付費	子育て支援課	①感染症の影響に伴う支援策として、児童扶養手当の受給者に対し、児童数に応じた臨時給付金を給付する。 ②対象者:869人×30千円=26,070千円、2人目児童(加算額分):延べ351人×20千円=7,020千円、3人目以降児童(加算額分):延べ109人×10千円=1,090千円 ③令和2年4月分の児童扶養手当受給者 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.4	R2.12	34,180	0	34,180	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響を特に受けやすいひとり親世帯に給付金を給付したことにより、子育てに要する費用の支援につながった。また、収入減による不安感の軽減にも寄与した。
7	7	単独		COVID-19対策医療提供体制緊急整備事業費	健康づくり課	①a.看護師の確保対策に係る経費について、感染が疑われる者の診療等に必要な看護師を確保するため、市内の医療機関が行う看護師の雇用に要する経費に対し補助する。b.感染が疑われる者に対して応急的な診療を行うため、臨時診療所を開設し運営する。c.受付業務等を担当する事務補助に係る人件費。 ②a.定額補助:1,200千円×3人=3,600千円。b.慰労金:400千円、医師会委託料・感染性廃棄物処理・PCR検査委託料・医療事務委託料:7,014千円、テント・プレハブリース料:14,502千円、綿棒・フェイスシールド等:681千円、灯油代:6千円、光熱水費:88千円、予約受付用携帯電話通話料:305千円、賠償責任保険料・労務災害保険料:1,217千円。c.事務補助1人:1,882千円。 ③a.市内医療機関。b.市民又は平泉町民。c.市。 ④県支出金:20,300千円、診療報酬収入等:2,705千円、行政検査委託料:808千円、慰労金:400千円 ⑤令和2年度2号、3号補正予算	R2.4	R3.3	29,695	0	5,482	0	0	24,213	①感染防止 ②a.感染が疑われる方の診療に必要な看護師の確保に要する費用を補助したことにより、医療提供体制の維持・確保に寄与した。b~c.感染症のまん延に備え、PCR検査の専用外来として臨時診療所を開設(R2.5.18)したことにより、市民の不安感の解消と医療機関の院内感染の防止に寄与した。また、臨時診療所の運営を市医師会に委託したことにより、感染防止等に対する技術や経験が蓄積され、その後、多くの市内医療機関が診療・検査医療機関の指定を受けることにつながり、市内の診療・検査体制の拡充に寄与した。
8	8	単独		雇用調整助成金申請事務費補助金	工業労政課	①感染症の影響に伴う支援策として、中小企業の事業主が雇用調整助成金を申請する際、社会保険労務士に委託し受給手続き書類作成を行った場合に要する経費に対し補助する。 ②補助(18社)26件:1,995千円 ③国の雇用調整助成金を活用し、かつ、解雇等をしなかった中小企業の事業主 ④なし ⑤令和2年度2号、5号補正予算	R2.5	R3.3	1,995	0	1,995	0	0	0	①経営支援 ②市内中小企業の事業主が雇用調整助成金を申請する際の負担が軽減され、申請に結びついたことで、市内中小企業における雇用の維持に寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
9	9	単独		肉用牛肥育経営安定緊急対策特別事業費補助金	農政課	①感染症の影響を受けている肉用牛肥育経営の安定化を図るため、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合の差額に対し補助する。 ②R2.4交付単価公表分(以下同じ)103頭:117千円、R2.5公表分80頭:285千円、R2.6公表分154頭:4,339千円、R2.7公表分99頭:2,478千円、R2.8公表分133頭:2,759千円、R2.9公表分182頭:2,865千円、R2.10公表分204頭:3,803千円、R2.11公表分217頭:3,259千円、R2.12公表分291頭:1,335千円 ③畜産経営体(個人37経営体、法人3経営体) ④なし ⑤令和2年度2号、6号補正予算	R2.5	R3.3	21,240	0	21,240	0	0	0	①経営支援 ②国が交付する肉用牛肥育経営安定交付金に、市独自の上乗せ交付を行ったことにより、肉用牛肥育経営体の経営安定化につながった。
10	10	単独		地域企業経営継続支援事業費補助金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、中小企業の事業主が支払う家賃に対し補助する。 ②対象事業者(補助上限額300千円)393件:61,939千円 ③中小企業者で小売業、飲食業・宿泊業、サービス業を市内で営む者であって、次のいずれかに該当する者 ・感染症の拡大の影響により、売上が50%以上減少した者 ・申請した月に休業し、その月の売上が前年同月と比較して50%以上減少が見込まれる者 ・連続3か月間の売上が、前年同月と比較して30%以上減少した者 ④県単独補助金:23,400千円 ⑤令和2年度2号、5号補正予算	R2.5	R3.2	61,939	0	38,539	0	0	23,400	①経営支援 ②売上が減少した事業者に対し、家賃等の固定経費の一部を補助したことで、事業継続の下支えに寄与した。
11	11	単独		中小企業振興資金臨時利子補給補助金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、中小企業振興資金利用者に一部補給していた利子の残額に対し、臨時に補助する。 ②対象者123件:4,135千円、基金積立分(令和3年度から5年度まで活用):23,386千円 ③感染症の影響により資金繰りが困難な者で、令和元年度までに一関市中小企業振興資金の融資を受け、令和2年度以降も返済がある者及び令和2年4月から3年1月までに新規融資を受けた者 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.4	R3.3	27,521	0	27,521	0	0	0	①経営支援 ②市の中小企業振興資金の利用者のうち、経営環境が悪化している者に対し、一定期間の利子分を全額補助したことで、経営の安定と事業継続の下支えに寄与した。
12	12	単独		中小企業振興資金臨時保証料補給補助金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、中小企業振興資金利用者に一部補給していた保証料の残額に対し、臨時に補助する。 ②対象者56件:6,333千円、基金積立分(令和3年度から5年度まで活用):7,596千円 ③感染症の影響により資金繰りが困難な者で、令和元年度までに一関市中小企業振興資金の融資を受け、令和2年度以降も返済がある者及び令和2年4月から3年1月までに新規融資を受けた者 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.4	R3.3	13,929	0	13,929	0	0	0	①経営支援 ②市の中小企業振興資金の利用者のうち、経営環境が悪化している者に対し、保証料を補助したことで、経営の安定と事業継続の下支えに寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
13	13	単独		防災対策費	消防本部総務課	①災害時の避難所運営に係る感染症対策のため、消毒液等や間仕切り用の簡易テント等の必要な物品を整備する。 ②保管用物置29基:9,537千円、保管用物置用LEDライト:80千円、簡易テント1,900張:14,881千円、簡易ベッド1,900台:13,376千円、カプセルテント46張:243千円、手指消毒液:15千円、使い捨てマスク:97千円、非接触型体温計50本・170本:1,037千円、非接触型体温計用電池:18千円、フェイスシールド:152千円、フード付きレインコート:125千円、使い捨てゴム手袋:272千円、アルミ保温シート:329千円、ペーパータオル:126千円、レジ袋:70千円、除菌・漂白剤:85千円、使い捨て鉛筆:94千円、避難所運営マニュアルデータ用DVD等:5千円、養生テープ:69千円、使い捨てマスク1,100箱・手指消毒用アルコール700 ^{リットル} ・フェイスシールド1,600枚:1,104千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度2号、6号補正予算	R2.5	R3.3	41,715	0	41,715	0	0	0	①感染防止 ②各種備蓄品の整備により、避難所設営等の災害時の感染防止対策につながった。
14	14	単独		学校保健事業費(小学校)	学校教育課	①市立小学校における感染症予防のため、非接触型体温計を購入する。 ②市立小学校(28校)の非接触型体温計(1校あたり2本)56本:474千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.5	R2.7	474	0	474	0	0	0	①感染防止 ②各小学校へ非接触型体温計を配布し、学校内での感染症予防対策に役立てることができた。
15	15	単独		学校保健事業費(中学校)	学校教育課	①市立中学校における感染症予防のため、非接触型体温計を購入する。 ②市立中学校(16校)の非接触型体温計(1校あたり2本)32本:271千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.5	R2.7	271	0	271	0	0	0	①感染防止 ②各中学校へ非接触型体温計を配布し、学校内での感染症予防対策に役立てることができた。
16	16	単独		緊急雇用対策事業費	職員課	①感染症の影響により、内定取消しや雇止めを受けた市民を雇用する。 ②事務補助1人:1,562千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度2号補正予算	R2.8	R3.3	1,562	0	1,562	0	0	0	①生活支援 ②内定取消しや雇止めを受けた市民を雇用したことで、雇用の維持や就職活動の支援に寄与した。
17	18	単独		中小企業経営継続支援給付費	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、売上が減少している中小企業者等に対し、給付金を給付する。 ②1,679事業所×定額100千円=167,900千円 ③令和2年4月から7月までのいずれかの月の売上が、前年同月比30%以上減少となる中小企業者等 ④なし ⑤令和2年度3号、4号補正予算	R2.5	R3.1	167,900	0	167,900	0	0	0	①経営支援 ②売上が減少した事業者に対し、給付金を給付したことで、事業継続の下支えに寄与した。
18	19	単独		新型コロナウイルス感染症拡大防止啓発事業費	広聴広報課	①感染症の防止対策を呼びかける懸垂幕と横断幕を庁舎等に設置し、感染予防の啓発を行う。 ②懸垂幕5か所:235千円、横断幕3か所:131千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R2.12	366	0	366	0	0	0	①感染防止 ②庁舎等に感染防止対策を呼びかける懸垂幕と横断幕を設置したことにより、市民の感染防止への関心を高めることができた。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
19	21	単独		バス・タクシー事業者等感染症対策支援事業費補助金	まちづくり推進課	①感染症の防止対策のため、バス及びタクシー事業者等が実施する消毒や飛沫感染防止対策等に要する経費に対し補助する。 ②バス事業者(4事業者):1,038千円、タクシー事業者(8事業者):600千円、運転代行事業者(3事業者):76千円 ③バス事業者、タクシー事業者、運転代行事業者(各補助率4/5) ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R3.3	1,714	0	1,714	0	0	0	①感染防止 ②感染防止対策の推進と、事業者の経営支援(事業継続の下支え)に寄与した。
20	22	単独		買物代行等タクシー実証事業費補助金	まちづくり推進課	①感染症の影響に伴う支援策として、タクシー事業者が交通弱者等を対象として行う宅配や買物代行等の実証事業に要する経費に対し補助する。 ②宅配事業(貨物輸送事業1事業者)・買物代行等事業(救済事業1事業者):13千円(補助率1/2)、事業実施に伴う準備経費(1事業者):50千円(上限50千円) ③市内タクシー事業者(2事業者) ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R3.3	63	0	63	0	0	0	①感染防止 ②タクシー事業者による新たな取組(貨物輸送、救済事業)の推進と、移動自粛者や交通弱者向けサービスの拡充に寄与した。
21	23	単独		うまいもんまるごと贈って学生応援事業費	地産地消・外商課	①感染症の影響に伴う支援策として、親元を離れて生活する本市出身の大学生・高校生等に対し、地元産農畜産物加工品等の詰め合わせを贈る。 ②詰め合わせ代(送料・箱代、事務手数料(梱包作業等)):1,739人×11,300円=19,651千円、広告費等:225千円 ③本市出身の高等学校、高等専門学校(専攻科を含む)、短期大学、大学、大学院、専修学校(高等課程を含む)、看護学校又は予備校(大学等への進学を目的とするもの)のいずれかに在籍している学生で、親元を離れて生活している者 ④なし ⑤令和2年度4号、6号補正予算	R2.7	R3.3	19,876	0	19,876	0	0	0	①生活支援 ②親元を離れ、生活に不安を抱えている学生に、地元産農畜産物加工品の詰め合わせを贈ることにより、故郷の味と励ましのエールを送り、生活支援につながった。また、売上が減少している市内加工品事業者等の経営継続の下支えに寄与した。
22	24	単独		買物支援ガイド事業費	商政課	①感染症予防に対応した新しい生活様式の促進を図るため、買物支援ガイドを作成する。 ②買物支援ガイド(冊子)5千部:594千円、のぼり旗作成費120本:143千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.8	R2.10	737	0	737	0	0	0	①感染防止 ②外出を控える人や買物に不便を感じている人が、ガイドに掲載した事業所を利用して買物することで、自宅までの宅配が可能となり、買物の利便性の向上につながった。
23	25	単独		生活応援商品券交付事業費	工業労政課	①感染症の影響に伴う支援策として、停滞している経済活動の回復を支援するため、全世帯に5千円分の商品券を配布する。 ②事務費(消耗品費、印刷費、郵券代、コピー使用料):18,193千円、業務委託料:236,136千円 ③全世帯の世帯主(46,106世帯) ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.6	R3.2	254,329	0	254,329	0	0	0	①経営支援 ②市内全世帯に商品券を配布し、市民生活を支援した。また、業種を問わず利用できる仕組みとしたことで、その97%が利用され、市内経済の下支えにも寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
24	26	単独		岩手県新型コロナウイルス感染症対策資金 利子補給補助金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、岩手県新型コロナウイルス感染症対策資金利用者に対し、利子補給を行う。 ②対象事業者46件：5,334千円、基金積立分(令和3年度から5年度まで活用)：53,089千円 ③令和2年4月から3年1月までに融資を受けた利用者のうち、本市に住民登録又は法人登記している法人又は個人 ④新型コロナウイルス感染症対策寄附金：2,594千円 ⑤令和2年度4号、8号、10号補正予算	R2.7	R3.3	58,423	0	55,829	0	0	2,594	①経営支援 ②県の新型コロナウイルス感染症対策資金の利用者のうち、経営環境が悪化している者に対し、一定期間の利子分を全額補助することで、経営の安定と事業継続の下支えに寄与した。
25	27	単独		岩手県新型コロナウイルス感染症対策資金 保証料補給補助金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、岩手県新型コロナウイルス感染症対策資金利用者に対し、保証料補給を行う。 ②対象事業者99件：76,487千円、基金積立分(令和3年度から5年度まで活用)：1,280千円 ③令和2年4月から3年1月までに融資を受けた利用者のうち、本市に住民登録又は法人登記している法人又は個人 ④新型コロナウイルス感染症対策寄附金：37,198千円 ⑤令和2年度4号、8号、10号補正予算	R2.7	R3.3	77,767	0	40,569	0	0	37,198	①経営支援 ②県の新型コロナウイルス感染症対策資金の利用者のうち、経営環境が悪化している者に対し、保証料を補助することで、経営の安定と事業継続の下支えに寄与した。
26	28	単独		感染防止取組事業者 支援給付費	観光物産課	①感染症の影響に伴う支援策として、飲食業等事業者の経営の安定と感染症の防止対策に資する環境整備等を支援するため、事業者に給付金を給付する。 ②505事業者×定額200千円＝101,000千円 ③飲食業(457事業者)、道路旅客運送事業(31事業者)、自動車運転代行業(15事業者)、河川遊覧船業(1事業者)、映画館(1事業者) ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R2.12	101,000	0	101,000	0	0	0	①感染防止 ②市内の飲食店等を営む中小企業者等に給付金を給付したことで、店舗等の感染防止対策が図られ、利用者が安心して利用できる環境が整い、事業継続の下支えに寄与した。
27	29	単独		商工事業者等特別支援補助金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、一関市商工会議所に加入している商工業者の年会費相当額に対し補助する。 ②法人会員1,134件：23,349千円、個人会員1,077件：10,703千円、団体・その他21件：48千円 ③一関市商工会議所に加入している商工業者 ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R3.1	R3.3	34,100	0	34,100	0	0	0	①経営支援 ②感染症の影響を受けている市内商工業者に対し、加入する市商工会議所の年会費相当額分を補助したことで、事業継続の下支えに寄与した。
28	30	単独		販路拡大応援事業費 補助金	工業労政課	①感染症の影響に伴う支援策として、飲食業事業者がテイクアウト等の新たな取組を行う場合に要する経費に対し補助する。 ②実施店舗66店：3,360千円 ③要件は次のとおり ・令和2年4月1日現在において、市内に店舗を有する者(フランチャイズ契約を締結している事業者を除く) ・店舗で飲食を提供する事業者又は店舗で飲食を提供する事業者等で組織する団体 ・感染症対策として、テイクアウト事業等を開始している又は開始予定であること ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R2.12	3,360	0	3,360	0	0	0	①感染防止 ②店内での感染防止のため、テイクアウト事業を導入するなど、新たな事業形態への移行を支援することで、飲食店の感染防止と経営支援に寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
29	31	単独		観光宿泊施設緊急対策事業費	観光物産課	①a.感染症の影響に伴う支援策として、市内の宿泊事業者が市民の宿泊料を割り引いた場合の割引額に対し補助する。b.広告・宣伝に係る経費に対し補助する。 ②a.市民1人1泊あたりの料金(以下同じ)10千円以上:上限5千円×4,201人/泊=21,005千円、6千円以上:上限3千円×1,558人/泊=4,674千円、3千円以上:上限1千円×385人/泊=385千円。b.広告費:715千円。 ③市内の宿泊事業者(旅館業法第3条第1項に規定する許可を受けた者。ただし、この者が営業する風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第6項に規定する店舗型性風俗特殊営業に供する施設は除く。) ④県単独補助金:10,020千円 ⑤令和2年度4号補正予算	R2.6	R3.2	26,779	0	16,759	0	0	10,020	①経営支援 ②感染症の影響を受けている市内宿泊事業者に、補助金を交付したことで、事業継続の支援と宿泊客の増加に寄与した。
30	32	単独		宿泊施設特別支援給付費	観光物産課	①感染症の影響に伴う支援策として、市内の宿泊施設事業者に給付金を給付する。 ②a.宿泊定員数別給付額(以下同じ)収容人数20人以下:100千円×15施設=1,500千円、収容人数21人~30人:200千円×7施設=1,400千円、収容人数31人~50人:300千円×9施設=2,700千円、収容人数51人~100人:400千円×6施設=2,400千円、収容人数101人以上:500千円×8施設=4,000千円。b.温泉特別給付額:500千円×6施設=3,000千円。 ③市内の宿泊施設事業者(指定管理者を除く) ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.8	R2.10	15,000	0	15,000	0	0	0	①経営支援 ②感染症の影響を受けている市内宿泊事業者に、給付金を給付したことで、事業継続の支援と感染防止対策の取組に寄与した。
31	33	単独		観光事業者等特別支援補助金	観光物産課	①感染症の影響に伴う支援策として、一関市観光協会に加入している観光関連事業者の年会費相当額に対し補助する。 ②一関地域134件:2,512千円、花泉地域16件:32千円、大東地域14件:28千円、千厩地域68件:204千円、東山地域43件:367千円、室根地域53件:229千円、川崎地域12件:24千円、藤沢地域39件:390千円 ③一関市観光協会に加入している事業者 ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R2.9	3,786	0	3,786	0	0	0	①経営支援 ②感染症の影響を受けている観光業、宿泊業、小売業など市内観光関連事業者等に対し、加入する市観光協会の会費に相当する経費を補助したことで、事業継続の下支えに寄与した。
32	34	単独		中小企業販路開拓等支援事業費補助金	工業労政課	①感染症の影響に伴う支援策として、売上が減少している中小企業の新製品開発及び販路開拓に要する経費に対し補助する。 ②新製品開発費用(上限500千円)15事業所:5,161千円、販路開拓費用(上限300千円)5事業所:1,339千円 ③令和2年2月から申請日前月までのいずれかの月の売上が、前年同月比で15%以上減少した市内中小企業(補助対象経費の2/3以内) ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R3.3	6,500	0	6,500	0	0	0	①経営支援 ②感染防止対策製品をはじめとした新たな製品の開発・販売につながった。また、新たな販売方法への支援により、感染症に対応した事業形態への移行の取り組みにも寄与した。
33	35	単独		奨学金貸与者臨時給付費	教育総務課	①感染症の影響に伴う支援策として、市奨学金の貸与を受けている学生に対し、臨時給付金を給付する。 ②大学生等:133人×45千円=5,985千円、高専生:3人×20千円=60千円、高校生等:29人×12千円=348千円 ③令和2年度における継続貸与者及び新規貸与者。令和2年度の貸与者数:165人(継続122人、新規43人) ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.6	R2.8	6,393	0	6,393	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う支援策として、市奨学金の貸与を受けている学生に対し、1か月の貸与額と同額の臨時給付金を給付したことで、学生の生活を支援することができた。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
34	36	単独		大学生等生活応援給付費	教育総務課	①感染症の影響に伴う支援策として、親元を離れて生活している本市出身の大学生・高校生等に対し、給付金を給付する。 ②給付金:1,764人×定額50千円=88,200千円、広告料:66千円 ③本市在住の親元を離れて生活している者で、高等学校、高等専門学校(専攻科を含む)、短期大学、大学、大学院、専修学校(高等課程を含む)、看護学校又は予備校(大学等への進学を目的とするもの)のいずれかに在籍している学生 ④なし ⑤令和2年度4号、6号補正予算	R2.6	R3.3	88,266	0	88,266	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う緊急経済対策として、親元を離れて暮らし、日々勉学に勤しみ頑張っている大学生等に対し、5万円の臨時給付金を給付したことで、大学生等の生活を支援することができた。
35	37	単独		就学援助費受給者臨時給付費(小学生)	学校教育課	①感染症の影響に伴う支援策として、小学生の就学援助の認定を受けている世帯に対し、臨時給付金を給付する。 ②119世帯×(1世帯当たり)定額30千円=3,570千円 ③令和2年度就学援助認定世帯(児童扶養手当受給者臨時給付金受給世帯を除く)※小中学校にきょうだい等がある世帯は小学生に計上 ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R3.3	3,570	0	3,570	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う支援策として、小学生の就学援助の認定を受けている世帯に対し、1世帯当たり3万円の臨時給付金を給付したことで、受給者の生活を支援することができた。
36	38	単独		就学援助費受給者臨時給付費(中学生)	学校教育課	①感染症の影響に伴う支援策として、中学生の就学援助の認定を受けている世帯に対し、臨時給付金を給付する。 ②58世帯×(1世帯当たり)定額30千円=1,740千円 ③令和2年度就学援助認定世帯(児童扶養手当受給者臨時給付金受給世帯を除く)※小中学校にきょうだい等がある世帯は小学生に計上 ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R3.3	1,740	0	1,740	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う支援策として、中学生の就学援助の認定を受けている世帯に対し、1世帯当たり3万円の臨時給付金を給付したことで、受給者の生活を支援することができた。
37	39	単独		心の絆・伝える思い フォト事業費	学校教育課	①中学校生活において、感染症の影響による部活動等の制限を乗り越えて成長していく生徒の姿を記録する。 ②カメラマン謝礼:22千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度4号補正予算	R2.6	R2.8	22	0	22	0	0	0	①感染防止 ②感染症の影響で観戦が制限された大会の様子を、市が依頼したカメラマンが撮影し提供することで、人流や三密が抑制され、感染防止を図ることができた。
38	40	単独		市民センター管理運営費	まちづくり推進課	①感染症の防止対策のため、非接触型体温計等の購入のほか、網戸を設置し換気の励行を促進する。 ②非接触型体温計26本・大型扇風機等92台:859千円、AI体温測定顔認証端末3台:949千円、網戸設置18施設:5,850千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度5号補正予算	R2.7	R3.2	7,658	0	7,658	0	0	0	①感染防止 ②利用者が安心して利用できる環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。
39	41	単独		コミュニティセンター管理運営費	まちづくり推進課	①感染症の防止対策のため、網戸を設置し換気の励行を促進する。 ②網戸設置3施設:330千円、大型扇風機2台:16千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度5号補正予算	R2.7	R2.11	346	0	346	0	0	0	①感染防止 ②利用者が安心して利用できる環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
40	42	単独		文化センター管理運営費	いきがいきづくり課	①感染症の防止対策のため、非接触型体温計等を購入する。 ②非接触型体温計5本:32千円、AI体温測定顔認証端末2台:640千円、大型扇風機4台:32千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度5号補正予算	R2.7	R2.10	704	0	704	0	0	0	①感染防止 ②利用者が安心して利用できる環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。
41	43	単独		体育施設管理費	スポーツ振興課	①感染症の防止対策のため、非接触型体温計等の購入のほか、網戸や工場扇の設置により、換気の励行を促進する。また、トレーニング機器の一部を移設し、間隔を空けることにより安心して運動できる環境を整備する。 ②非接触型体温計11本・大型扇風機29台:556千円、AI体温測定顔認証端末等8台:1,537千円、網戸設置11施設:3,643千円、パーテーション・延長コード:511千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度5号、6号補正予算	R2.7	R3.3	6,247	0	6,247	0	0	0	①感染防止 ②スポーツ施設における利用者の検温のための備品等の購入、換気設備の整備やトレーニング機器のソーシャルディスタンスの確保により、感染リスクの低減を図るとともに、コロナ禍においても安心して利用できる運動環境の提供に寄与した。
42	44	単独		新生児特別定額給付金給付費	子育て支援課	①感染症拡大の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、特別定額給付金の対象とならない新生児を対象に、臨時特別給付金を給付する。 ②483人×定額100千円=48,300千円 ③新生児の保護者(令和2年4月28日から3年3月31日までの出生児童) ④市単費:4,600千円 ⑤令和2年度5号補正予算	R2.6	R3.5	48,300	0	42,600	1,100	0	4,600	①生活支援 ②感染症の影響を受けている子育て世帯に給付金を給付したことにより、出産及び育児に要する費用の支援につながった。また、国の給付金の対象外とされた新生児を対象としたことで、0歳児間の不公平感の解消にもつながった。
43	45	単独		肉用牛肥育経営継続支援特別対策事業費補助金	農政課	①感染症の影響に伴う支援策として、肉用牛肥育経営の安定と生産基盤を維持するため、肥育素牛として市内産の子牛を導入する場合の経費に対し補助する。 ②212頭×40千円=8,480千円 ③畜産経営体(個人22経営体、法人2経営体) ④なし ⑤令和2年度5号補正予算	R2.7	R3.2	8,480	0	8,480	0	0	0	①経営支援 ②市内産子牛を肥育素牛として購入する場合に補助金を交付したことにより、肉用牛肥育経営体の経営安定化と、市内産子牛への購入誘導による価格の下支えにより肉用牛生産基盤の維持に寄与した。
44	46	単独		農業施設管理費	まちづくり推進課	①感染症の防止対策のため、網戸を設置し換気の励行を促進する。 ②網戸設置6施設:1,018千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度5号補正予算	R2.7	R2.11	1,018	0	1,018	0	0	0	①感染防止 ②利用者が安心して利用できる環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。
45	47	単独		放課後子ども教室事業費	いきがいきづくり課	①感染症の防止対策のため、非接触型体温計を購入する。 ②非接触型体温計19本:119千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度5号補正予算	R2.8	R2.9	119	0	119	0	0	0	①感染防止 ②非接触型体温計を配布し、施設内での感染防止対策に役立てることができた。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
46	48	単独		オンライン会議システム等整備事業費	総務課	①感染症の防止対策のため、テレビ会議システムの更新等を行い、オンライン上で会議や資料共有ができる環境を整備する。 ②オンライン会議用機器購入:18,773千円、システム機器設定委託料:5,680千円、モバイル通信料:139千円、グループウェア使用料:376千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.9	R3.3	24,968	0	24,968	0	0	0	①感染防止 ②集合開催で行ってきた会議をオンライン上で行えるようシステム環境を整備したことにより、感染リスクの低減と、参加者の移動時間の縮減など事務の効率化を図ることができた。
47	49	単独		雇用維持・環境整備事業費	財政課	①感染症の影響に伴う支援策として、離職者や収入減となった方等の収入確保を図るため、支障木の伐採や刈払い等の業務を委託する。 ②整備(面積2,784㎡)17件:5,124千円 ③市内土木事業者(新規雇用者26人) ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	5,124	0	5,124	0	0	0	①経営支援 ②新たな雇用を生み出す業務を発注したことで、事業者による雇用が行われ(続けられ)、労働者の収入増や収入確保につながった。また、市内の支障木伐採を進めたことで、地域環境の改善に寄与した。
48	50	単独		公共施設等総合管理計画推進費	まちづくり推進課 生活環境課 健康づくり課 子育て支援課 観光物産課 農政課 都市整備課 消防本部 ほか	①感染症の防止対策のため、公共施設のトイレの手洗い場を非接触型自動水栓に改修する。 ②550基×56,059円/1基平均(税込)=30,832千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	30,832	0	30,832	0	0	0	①感染防止 ②不特定多数の方が接触するトイレの手洗い場の蛇口を自動化(非接触)したことで、施設内における感染リスクの低減に寄与した。
49	51	単独		一関市国際交流協会補助金	まちづくり推進課	①感染症の影響に伴う支援策として、感染症に係る各種情報や支援制度等を、多言語で情報発信する経費に対し補助する。 ②ホームページ作成料:765千円、共用サーバプラン料:22千円、多言語翻訳謝礼:67千円 ③一関市国際交流協会 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.11	R3.3	854	0	854	0	0	0	①感染防止 ②在住外国人に対し、感染症とワクチンに関する情報について、やさしい日本語と多言語で情報提供することができた。
50	52	単独		自治会等活動費総合補助金	まちづくり推進課	①感染症の防止対策のため、網戸や換気扇の設置のほか、衛生用品の購入等に要する経費に対し補助する。 ②自治集会施設の換気機能向上のための経費・集会の際に使用する衛生用品等の購入費用等:9,912千円 ③市内自治会等 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	9,912	0	9,912	0	0	0	①感染防止 ②自治会等が取り組む感染防止対策の経費に対し補助したことにより、コロナ禍でも自治会活動の推進を図ることができた。
51	53	単独		運休バス路線運行再開支援給付費	まちづくり推進課	①感染症の影響により、運休している須川温泉線の運行再開を支援するため、運行事業者に対し給付金を給付する。 ②a.運行業務経費:1,799千円。b.車両管理経費:805千円。a+b=2,604千円≒2,600千円。 ※市営バスで当該路線を運行した場合に要する経費を参考とした ③岩手県交通株式会社 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R2.9	2,600	0	2,600	0	0	0	①経営支援 ②運休していた須川温泉線の運行再開・継続につながった。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
52	54	単独		芸術文化活動機会促進補助金	いきがいきづくり課	①感染症の影響に伴う支援策として、活動機会が減少している芸術文化団体が、発表会や展示等を行う経費に対し補助する。 ②文化施設のホール・展示室の利用料(上限50千円)2事業:52千円、一般の方が参加できる事業に要する経費(上限100千円)7事業:433千円 ③芸術文化団体 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.1	485	0	485	0	0	0	①経営支援 ②活動機会が減少した芸術文化団体に対し、感染症対策に要する経費等を補助したことで、団体の活動継続の下支えに寄与した。
53	55	単独		妊婦感染症対策事業費	子育て支援課	①感染症の防止対策のため、妊娠届を行った妊婦に対しマスクを配布する。 ②使い捨てマスク等:117千円 ③厚生労働省の妊婦向けマスクの配布事業終了後、令和3年3月31日までに妊娠届を行った妊婦(1人あたり10枚(1回限り)) ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.10	R3.2	117	0	117	0	0	0	①感染防止 ②マスクが不足する中でマスクを配布したことにより、妊婦及び家族の感染防止に寄与した。また、安心して妊娠期を過ごせるよう、妊婦の不安感の軽減にもつながった。
54	56	単独		Web企業面接対応機器導入事業費	工業労政課	①感染症の影響に伴う支援策として、求職者がWeb企業ガイダンスやWeb面接を受けるために必要な機器を整備する。 ②ノート型端末6台:855千円、ネットワーク機器:89千円、仕切り用パーテーション:136千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R3.1	R3.3	1,080	0	1,080	0	0	0	①経営支援 ②感染防止対策のため、多くの企業で行われているオンラインでの面接や就職相談会への対応が可能となる環境を整備し、求職者の支援を図ることができた。
55	57	単独		新型コロナウイルス感染症対応正社員緊急雇用対策給付費	工業労政課	①感染症の影響により、離職を余儀なくされた求職者等を正規に雇用した事業主に対し、給付金を給付する。 ②正規雇用者31人(申請9社)×定額300千円=9,300千円 ③離職を余儀なくされた求職者等を正規に雇用した事業主 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	9,300	0	9,300	0	0	0	①経営支援 ②感染症の影響で事業所を廃止するなどの事由により、解雇された離職者等を新たに雇用する事業所の負担を軽減し、早期の就職に寄与した。
56	58	単独		市内企業雇用創出対応事業所改修事業費補助金	工業労政課	①感染症の影響により、離職を余儀なくされた求職者等を正規に雇用するために、市内の企業等が事業所の増築又は改修に要した費用に対し補助する。 ②申請1社:5,800千円(100千円未満切捨て) ③離職を余儀なくされた求職者等を正規に雇用するために、事業所の増築又は改修を行った市内の企業等 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	5,800	0	5,800	0	0	0	①経営支援 ②感染症の影響により、離職を余儀なくされた方を新たに雇用した事業主に対し、雇用の増加のために必要となる事業所等の改修費を支援したことで、離職者等の早期就職に寄与した。
57	59	単独		いちのせき秋まつり農業フェスタ負担金	農政課	①感染症の影響に伴う支援策として、「いちのせき秋まつり農業フェスタ」開催への負担金を支出する。 ②イベント報償費:635千円、消耗品費:370千円、燃料費:81千円、印刷製本費:252千円、仕入費:2,912千円、広告宣伝費:110千円、手数料:40千円、保険料:306千円、委託料:8,328千円、使用料・賃借料:69千円、工事費:792千円、備品費:1,331千円、移送費:301千円、修繕費:291千円 ③いちのせき秋まつり実行委員会 ④事業収入等:2,801千円 ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	15,818	0	13,017	0	0	2,801	①経営支援 ②「いちのせき秋まつり農業フェスタ」の開催により、落ち込んだ市内経済の回復と、相次ぐイベントの中止によって沈んでいた市民の心情の回復につながった。また、生産者の生産意欲の向上と地方産業の発展にも寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
58	60	単独		農畜産物消費拡大推進戦略事業費	地産地消・外商課	①感染症の影響に伴う支援策として、消費が低迷している「いわて南牛」を中心とした市内農畜産物の消費拡大を図る。 ②a.市内飲食店への農畜産物提供事業:145千円。b.地場農産品等の送料支援事業:6,671千円。c.地産地消レシピ募集事業 受賞者への賞品:85千円、審査員謝礼:41千円。d.地産地消モデル店(道の駅等)農畜産物販売事業委託料:400千円、農畜産物試食用食材:79千円、事務用品:66千円。 ③a.全国地ビールフェスティバル参加飲食店のうち、農産物PR事業に賛同した店舗等。b.市内産農産物や加工品等の詰め合わせ商品を発送する市内事業者。c.市内に住民登録している者。d.地産地消モデル店等の販売会取組事業者及び生産団体。 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.7	R3.3	7,487	0	7,487	0	0	0	①経営支援 ②消費が低迷している「いわて南牛」等の市内農畜産物の消費拡大を図るため、市民や観光客に対し、生産者、JA、市などが一体となったPR活動を行い、販売につながった。
59	61	単独		いわて南牛振興協会負担金	農政課	①感染症の影響に伴う支援策として、いわて南牛消費拡大事業を実施する、いわて南牛振興協会に対し負担金を支出する。 ②牛肉購入者への景品(食事券):295千円、委託料:220千円、印刷代:111千円、消耗品:13千円、振込手数料:12千円、郵送料:9千円 ③いわて南牛振興協会(構成員:JA、JA部会、一関市、平泉町) ④平泉町:39千円、JAいわて平泉:325千円、いわて南牛振興協会:10千円 ⑤令和2年度6号補正予算	R2.10	R3.3	660	0	286	0	0	374	①経営支援 ②例年開催しているいわて南牛精肉販売において、地元推奨店で使えるいわて南牛食事券の抽選贈呈を行ったことにより、精肉の販売促進と地元推奨店への誘客につながった。
60	63	単独		感染防止事業所リフォーム取組事業費補助金	都市整備課	①感染症の影響に伴う支援策として、中小企業者等が感染防止対策のために実施する店舗等の改修に要する経費に対し補助する。 ②77事業所(補助率1/2、上限1,000千円):44,109千円 ③市内の中小企業者、特定非営利活動法人、農事組合法人、社会福祉法人、中小企業等協同組合法に基づく組合等 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	44,109	0	44,109	0	0	0	①感染防止 ②市内中小企業者等の店舗等の感染防止対策を実施したことで、利用者が安心して店舗等を利用できる環境が整い、事業継続の下支えに寄与した。
61	64	単独		GoToキャンペーン活用研修事業費	観光物産課	①感染症の影響に伴う支援策として、観光関連事業者等を対象としたGoToキャンペーン活用のための研修会を実施する。 ②研修会開催委託料:500千円 ③市、平泉町、宮城県栗原市、登米市の地域の観光関連事業者、本市内の商工関連事業者 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R2.10	500	0	500	0	0	0	①経営支援 ②GoToトラベルによる全国的な観光需要キャンペーンを利用した観光客を誘客するため、各事業者における受入準備の推進に寄与した。
62	65	単独		飲食店等周遊事業費	観光物産課	①感染症の影響に伴う支援策として、本市の名物である餅や地ビールを活用し、飲食店への集客及び街なかの周遊を促進する。 ②もち料理提供店周遊事業開催委託料:1,320千円、お店で乾杯!第23回全国地ビールフェスティバルin一関開催補助金:406千円 ③市内もち食推進関連事業者、全国地ビールフェスティバル一関実行委員会 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.7	R3.3	1,726	0	1,726	0	0	0	①経営支援 ②本市の名物を提供する飲食店への周遊を促すことで、飲食店利用客の増加に寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
63	66	単独		いちのせき秋まつり商工フェスタ負担金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、「いちのせき秋まつり商工フェスタ」開催への負担金を支出する。 ②報償費:51千円、消耗品費:103千円、手数料:6千円、委託料:16,423千円、備品:973千円 ③いちのせき秋まつり実行委員会 ④事業収入等:141千円 ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	17,556	0	17,415	0	0	141	①経営支援 ②「いちのせき秋まつり商工フェスタ」の開催により、落ち込んだ市内経済の回復と、相次ぐイベントの中止によって沈んでいた市民の心情的回復につながった。また、生産者の生産意欲の向上と地方産業の発展にも寄与した。
64	67	単独		立地企業等操業支援特別給付費	工業労政課	①感染症の状況を踏まえ、今後に必要な増加が見込まれる業務を行う企業で、本市の施設を有効活用して新たに事業所を整備した企業に対し、給付金を給付する。 ②貸付料相当額(旧川崎農業活性化センター)1件:24,813千円 ③感染症の状況を踏まえ、今後に必要な増加が見込まれる業務を行う企業で、令和2年8月から3年3月までに本市の施設を有効活用して事業所を整備し、3年以上事業を継続することが確実であり、令和5年3月までの将来計画で、新規に常用雇用者を50人以上採用しようとする企業 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.9	R3.2	24,813	0	24,813	0	0	0	①経営支援 ②市の空き施設を活用し、今後、必要な増加が見込まれる感染症対策業務等を行う企業の事業所を整備に対し、給付金を給付することで、新たな事業所の整備につながった。
65	68	単独		サテライトオフィス等開設支援事業費補助金	工業労政課	①感染症の状況を踏まえ、本市内にサテライトオフィス等を新たに設置する企業が行う、施設の改修及び業務に必要な備品購入等に要する経費に対し補助する。 ②補助対象経費88,352千円×補助率1/2(上限50,000千円)=44,176千円 ③令和2年8月から3年3月までに本市内にサテライトオフィス等を新たに整備し、令和3年3月までの雇用者数を5人以上、かつ、将来の雇用計画で令和5年3月までの雇用者数を50人以上採用しようとする企業 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.9	R3.3	44,176	0	44,176	0	0	0	①経営支援 ②都市部での感染拡大のため、新たに市内にサテライトオフィスを整備した企業1社に対し、補助金を交付したことで、新たな雇用の確保につながった。
66	69	単独		いちのせき秋まつり住宅フェスタ事業費	都市整備課	①市民生活の基盤となる良質な住宅供給、良好な居住環境の形成及び新しい生活様式に対応した住まいに関する知識と情報を幅広く紹介するため、住宅フェスタを開催する。 ②業務委託料:1,528千円 ③住宅フェスタ実行委員会 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R2.11	1,528	0	1,528	0	0	0	①経営支援 ②従来の対面方式による情報提供から、ホームページを活用した情報提供にすることで、接触による感染リスクを低減した。また、新しい生活様式に対応した住まいに関する知識と情報、施工する市内建設事業者の情報を紹介したことで、事業継続の下支えに寄与した。
67	70	単独		学校用コンピュータ整備事業費(小学校)	教育総務課	①a.感染症の拡大に伴い、GIGAスクール構想の実現を前倒しするため、全ての市立小学校に、児童1人1台のタブレット端末を整備する(補助基準額の超過分)。b.タブレット端末を用いた在宅学習に必要な学習用ソフトを購入する。LTE整備(初期導入・通信料)。セキュリティポリシー策定委託料。 ②a.タブレット購入費:452,881千円。b.学習用ソフト購入費(2種類):63,201千円、初期導入・設定費:40,460千円、校内無線LAN機器保守委託料:1,111千円、LTE導入初期費用:1,784千円、セキュリティポリシー策定委託料:700千円。 ③補助対象台数(小学校分):3,497台 ④公立学校情報機器整備費補助金:157,365千円、市単費:110,343千円 ⑤令和2年度6号、9号補正予算	R2.11	R3.10	560,137	0	63,201	229,228	0	267,708	①感染防止 ②感染症の影響により市内の小学校在校者が休校となった場合に、在宅学習が可能となるよう環境整備を行うことができた。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
68	71	単独		学校用コンピュータ整備事業費(中学校)	教育総務課	①a.感染症の拡大に伴い、GIGAスクール構想の実現を前倒しするため、全ての市立中学校に、生徒1人1台のタブレット端末を整備する(補助基準額の超過分)。b.タブレット端末を用いた在宅学習に必要な学習用ソフトを購入する。セキュリティポリシー策定委託料。 ②a.タブレット購入費:243,309千円。b.学習用ソフト購入費(2種類):36,908千円、初期導入・設定費:23,120千円、校内無線LAN機器保守委託料:1,052千円、セキュリティポリシー策定委託料:400千円。 ③補助対象台数(中学校分):1,851台 ④公立学校情報機器整備費補助金:83,295千円、市単費:59,848千円 ⑤令和2年度6号、9号補正予算	R2.9	R3.10	304,789	0	36,908	124,738	0	143,143	①感染防止 ②感染症の影響により市内の中学校が休校となった場合に、在宅学習が可能となるよう環境整備を行うことができた。
69	72	単独		修学旅行キャンセル料支援事業費(小学校)	学校教育課	①感染症の影響に伴う支援策として、市立小学校において修学旅行を中止又は延期したことにより、キャンセル料が発生した場合の経費に対し補助する。 ②キャンセル料9校:343千円 ③修学旅行を中止又は延期した小学校 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.10	R3.2	343	0	343	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う支援策として、市立小学校において修学旅行を中止又は延期したことにより、キャンセル料が発生した場合の経費を補助したことで、保護者の生活を支援することができた。
70	73	単独		修学旅行キャンセル料支援事業費(中学校)	学校教育課	①感染症の影響に伴う支援策として、市立中学校において修学旅行を中止又は延期したことにより、キャンセル料が発生した場合の経費に対し補助する。 ②キャンセル料16校:3,090千円 ③修学旅行を中止又は延期した中学校 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.10	R3.3	3,090	0	3,090	0	0	0	①生活支援 ②感染症の影響に伴う支援策として、市立中学校において修学旅行を中止又は延期したことにより、キャンセル料が発生した場合の経費を補助したことで、保護者の生活を支援することができた。
71	74	単独		市営バス事業特別会計繰出金	まちづくり推進課	①市営バス事業特別会計に繰り出し、感染症収束後の市営バス運行の持続化に資するため、省メンテナンスで利用実態に即した小型車両に更新する。 ②小型車両(ワゴン車14人乗)3台 購入費:11,517千円、経費:112千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.8	R3.3	11,629	0	11,629	0	0	0	①感染防止 ②小型車両の導入による省メンテナンスや、運行に係る経費の削減(運行の持続化に資する)につながった。
72	75	単独		病院事業会計負担金	健康づくり課	①病院事業会計に負担金を支出し、感染症の防止対策のため、藤沢病院ほか計4施設のトイレの手洗い場を非接触型自動水栓に改修する。 ②20基:1,188千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.11	R3.3	1,188	0	1,188	0	0	0	①感染防止 ②トイレの手洗い場を非接触型自動水栓に改修したことにより、院内における感染リスクの低減に寄与した。
73	76	単独		国民健康保険特別会計直営診療施設勘定繰出金	健康づくり課	①国民健康保険特別会計直営診療施設勘定に繰り出し、感染症の防止対策のため、猿沢診療所ほか計4施設のトイレの手洗い場を非接触型自動水栓に改修する。 ②21基:1,442千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.10	R3.3	1,442	0	1,442	0	0	0	①感染防止 ②トイレの手洗い場を非接触型自動水栓に改修したことにより、院内における感染リスクの低減に寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
74	77	単独		一関地区広域行政組合分担金	生活環境課	①一関地区広域行政組合に分担金を支出し、感染症の防止対策のため、釣山斎苑(火葬場)のトイレの手洗い場を非接触型自動水栓に改修するほか、体温測定器とサーキュレーターを購入する。 ②非接触型自動水栓12基:704千円、非接触型体温測定器10台(ハンディ型8台、スタンド型2台):190千円、サーキュレーター8台:88千円、卓上用センサー式ディスペンサー2台:12千円 ③一関地区広域行政組合 ④平泉町:59千円、一関地区広域行政組合:53千円 ⑤令和2年度6号補正予算	R2.7	R3.1	994	0	882	0	0	112	①感染防止 ②火葬場利用者が安心して利用できる環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。
75	78	単独		都市施設等管理特別会計繰出金	都市整備課	①都市施設等管理特別会計に繰り出し、感染症の防止対策のため、市営西口北駐車場に低接触型の精算機等を導入する。 ②精算機:7,577千円、発券機:5,623千円 ③市 ④市単費:5,623千円 ⑤令和2年度6号補正予算	R2.12	R3.3	13,200	0	7,577	0	0	5,623	①感染防止 ②駐車場利用者が安心して利用できる環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。
76	83	単独		学校図書館システム整備事業費	教育委員会	①感染症の防止対策として、学校図書館における児童・生徒の安全・安心な読書環境の整備と、市立図書館との蔵書情報及び貸出予約のオンライン化による読書環境の充実を図るため、市立小・中学校(44校)に図書館管理システムを導入する。 ②管理システム導入等業務委託料:27,150千円、ハードウェア等購入費(PC、プリンター等):19,829千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度9号補正予算	R3.1	R3.3	46,979	0	46,979	0	0	0	①感染防止 ②図書館管理システムを導入したことにより、感染リスクの低減と、読書環境の充実を図ることができた。
77	84	単独		水稻次期作特別支援補助金	農政課	①感染症の影響に伴う支援策として、米価が下落した水稻生産者の令和3年産用水稻種子購入経費に対し補助する。 ②主食用米品種(1/6補助):20,507千円、主食用米以外の品種(1/3補助):2,885千円 ③令和3年産用水稻種子を購入する生産者(JAいわて平泉からの購入分は、JAいわて平泉へ補助) ④なし ⑤令和2年度10号補正予算	R2.12	R3.3	23,392	0	23,392	0	0	0	①経営支援 ②感染症の影響による主食用米の消費減退等により、令和2年産米の価格が下落したため、収入が減少するなどの影響を受けた水稻生産者に対し、補助金を交付したことで、農業経営の安定化を図ることができた。
78	85	単独		地域企業経営継続支援給付費	商政課	①感染症の拡大に伴う家賃支援として、特に大きな影響を受けている中小企業者に対し給付金を給付する。 ②対象事業者(上限300千円)400件:63,798千円 ③中小企業者のうち小売業、飲食業、宿泊業、サービス業及び道路旅客運送業等を市内で営む者であって、感染症の影響により、令和2年11月から令和3年1月までのいずれかの月の売上が、前年同月比で30%以上減少した事業者 ④県単独補助金:47,187千円 ⑤令和2年度11号補正予算	R3.1	R3.3	63,798	0	16,611	0	0	47,187	①経営支援 ②売上が減少した事業者の家賃等の固定経費の一部に対し、給付金を給付することで、事業継続の下支えに寄与した。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
79	86	補助	文部科学省	学校給食センター運営費 (国事業名:学校臨時休業対策費補助金)	学校教育課	①国の休校要請に対応し、令和2年3月4日から臨時休校したことに伴い、既に発注した学校給食の食材等のキャンセル料に相当する違約金を負担する。 ②岩手県学校給食会(炊飯加工・パン加工・食器回収洗浄・麦混入料分):2,237千円、岩手県牛乳普及協会(牛乳分):1,210千円、大東地産地消の会(野菜分):9千円 ③学校給食食材等の納入事業者 ④学校臨時休業対策費補助金(令和元年度対象分):27千円 ⑤令和2年度4号補正予算	R2.7	R2.8	3,456	2,592	837	0	0	27	①経営支援 ②学校給食食材等の納入業者を支援することで、学校再開後の安定的な学校給食の提供につながった。
80	87	補助	文部科学省	学校保健特別対策事業費(小学校、中学校) (国事業名:学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る))	学校教育課	①感染症の防止対策として、マスクや消毒液等の保健衛生用品を購入する。 ②マスク・消毒液・塩素系漂白剤・手袋等:2,678千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.9	R3.3	2,678	1,327	1,351	0	0	0	①感染防止 ②各小中学校へ消毒作業等に必要な保健衛生用品を配布し、学校内での感染症防止対策に役立てることができた。
81	88	補助	文部科学省	学校保健特別対策事業費(小学校、中学校) (国事業名:学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る))	学校教育課	①感染状況に応じた、児童・生徒の学びの保障に係る教材や空き教室等を活用する際に、必要な物品等を購入する。 ②マスク・消毒液・塩素系漂白剤・手袋等:24,818千円、空気清浄機・加湿器・パーテーション等:23,620千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度6号補正予算	R2.10	R3.3	48,438	24,171	24,267	0	0	0	①感染防止 ②保健衛生用品の追加購入のほか、教材や備品の購入により、感染防止対策を行いながら授業や行事を実施できる環境を整えることができた。
82	89	補助	総務省	超高速情報通信基盤整備事業補助金 (国事業名:無線システム普及支援事業費等補助金)	総務課	①市内の超高速情報通信基盤(光ファイバ)の未整備地区に、光ファイバ整備を行う民間事業者に対して補助金を交付する。 ②国:338,518千円、市:332,766千円、事業者:344,272千円 ③民間通信事業者 ④事業者負担分:344,272千円 ⑤令和2年度5号、10号補正予算	R3.1	R4.3 予定	1,015,556	338,518	0	266,266	66,500	344,272	①感染防止 ②事業実施中
83	91	補助	文部科学省	公共施設等総合管理計画推進費 (国事業名:文化芸術振興費補助金)	博物館	①感染症の防止対策のため、一関市博物館の空調設備を改修する。 ②空調設備改修:19,074千円 ③市 ④なし ⑤令和2年度当初予算	R2.5	R3.2	19,074	9,537	9,537		0	0	①感染防止 ②冷温水発生機の修繕、空調設備制御モジュール類のオーバーホール、空調設備制御監視盤の交換をすることで博物館内の空調環境が向上し、来館者の感染リスクの低減を図ることができた。
84	92	単独		商店街需要喚起事業費補助金	商政課	①感染症の影響に伴う支援策として、一関市商工会議所が実施又は補助する、地域商店街のイベント事業に要する経費に対し補助する。 ②イベント事業補助金:700千円 ③一関市商工会議所 ④なし ⑤令和2年度9号補正予算	R2.11	R3.3	700	0	700		0	0	①経営支援 ②市内商店街の全市共通イベント事業や、各地域商店街の需要喚起事業が実施されたことで、消費喚起や需要拡大が図られ、商店街の活性化と地域経済の回復につながった。

No.	実施計画No.	補助・単独	所管	交付対象事業の名称	所管課(R2)	事業の概要 ①目的 ②総事業費の内訳 ③事業の対象 ④その他の財源 ⑤予算措置	事業始期	事業終期	A					事業の効果 ①感染防止・生活支援・経営支援の区分 ②事業の実施による効果	
									総事業費	B 国庫補助額	C 本交付金(完了)	D 本交付金(繰越) ※見込み	E 起債予定額		F その他
85	93	単独		感染防止取組事業者緊急特別支援給付費	観光物産課	①感染症の影響に伴う支援策として、飲食業等事業者の経営の安定と感染症の防止対策に資する環境整備等を支援するため、給付金を給付する。 ②559事業者×定額400千円＝223,600千円 ③飲食業(503事業者)、道路旅客運送事業(32事業者)、自動車運転代行業(16事業者)、河川遊覧船業(1事業者)、映画館(1事業者)、旅行業等(6事業者) ④なし ⑤令和2年度14号補正予算	R3.2	R3.3	223,600	0	223,600		0	0	①感染防止 ②市内の飲食店等を営む中小企業者等に給付金を給付したことで、店舗等の感染防止対策が図られ、利用者が安心して利用できる環境が整い、事業継続の下支えに寄与した。